



未来予想図

平成19年 6月27日 発行

Vol.2

ご報告

先般おこなわれました、大阪府議会議員選挙では皆様方の絶大なご支援により当選をさせて頂き誠に有難う御座います。選挙中皆様方とお約束致しました政治信条を忘れることなく、一所懸命府政改革に努力邁進致します。今後、機関紙「未来予想図」やブログを通じて自由民主党府議会議員団の活動や大阪府の現状をご報告させて頂きたいと存じますので、御一読下されれば幸甚であります。

大阪府議会議員 宗清 皇一

5月21日、自民党議員団総会があり、平成19年度の常任委員会、特別・各種委員会、審議会の期別割当てがあり、私の所属が決定しましたのでご報告いたします。

● 参考：各委員会・審議会の役割（赤字はむねきよ皇一の割当て）

A. 常任委員会（教育文化）

- ① 総務
- ② 教育文化
- ③ 商工労働
- ④ 健康福祉
- ⑤ 環境農林
- ⑥ 都市整備
- ⑦ 住宅水道
- ⑧ 警察

B. 特別・各種委員会（人口減少における就労のあり方調査特別委員会）

- ① 決算
- ② 人口減少における就労のあり方調査特別委員会
- ③ (仮) 広域自治制度調査特別委員会
- ④ 広報
- ⑤ 情報公開審査

C. 附属機関（審議会）（同和問題）

- ① 原子炉問題
- ② 総合計画
- ③ 同和問題
- ④ 私立学校
- ⑤ 環境
- ⑥ 地方港湾
- ⑦ 都市計画
- ⑧ 国土利用計画

教育・文化といえば非常に大切な問題であり、特に教育問題は私の公約でもあります。大変やりがいのある委員会だと思っています。今後しっかり勉強し厳しく質疑してまいりたいと考えています。

大阪府出資法人等調査プロジェクトチーム

従来から官尊民卑、官民格差等、役人の天下り問題や外郭団体へのずさんな出資が問題視されていますが、自民党大阪府議会議員団政調会は、議員団として大阪府の出資法人等の実態把握と問題点の究明を一層進めることにより、府の行政の効率化、行財政改革、そして実質破綻している府の財政規律の回復に寄与するため、その下部機関として「大阪府出資法人等調査プロジェクトチーム」を設立しています。小生も当選後間もなくこのプロジェクトチームに参加致しました。今後、調査が必要と思われる団体については所管課からヒアリングを行うとともに、当該団体を訪問し、調査表をもとに主に聞き取り調査を行います。調査の結果、府の関与が不要であると思われる団体について団体そのものを廃止するか、府の完全な撤退（民営化等）を求めてまいります。必ず調査の進展をご報告致します。

■ むねきよ皇一プロフィール

昭和45年 8月 東大阪市に生まれる
 昭和58年 東大阪市立 玉川小学校 卒業
 昭和61年 東大阪市立 玉川中学校 卒業
 平成元年 大阪府立 花園高等学校 卒業
 平成 6年 龍谷大学・文学部・文学科英文学 卒業
 平成 6年 民間企業勤務
 平成 9年 塩川正十郎先生の秘書として仕える

事務所 〒577-0841 東大阪市足代1丁目14番21号・305
TEL.06-6726-0090 FAX.06-6726-0091

ホームページも是非ご覧ください 宗清皇一 検索

むねきよ氏の日々の活動や、政治理念などの様々な角度から、政治に対する思いを掲載しています。また、ご意見やご感想をお寄せ下さい。

アドレス / <http://www.hct.zaq.ne.jp/munekiyo/>

むねきよ

こういち
皇一
氏

むねきよ皇

こういち 未来予想図

今、わたしたち 自民党府議団が 主張すること。

大気汚染対策

他県からの 流入車規制を

●不徹底な排ガス対策
大阪府や兵庫県、首都圏を初めとする大都市圏は、自動車NOx・PM法による排ガス規制に適合していない車は登録できない規制地域になっている。

しかし、奈良県や和歌山県など、規制が行われていない地域から大阪府に流入してくる車は、この排ガス規制の対象とはならないため、大気汚染対策が不徹底なものとなっており、制度自体の公平性の面からも問題である。

国は、通常国会に自動車NOx・PM法の改正案を提出し、ようやくこの不満を補おうとしているが、首都圏や隣の兵庫県は、国の遅い対応を待つことなく、随分前から条例を制定して規制地域外からの流入車を規制し、自ら住民の健康を守るという強い気概で排ガス対策に主体的に取り組んでいる。

●府民の健康は 府が守れ

従来から大阪の大気汚染対策の不徹底さを憂慮している我が党は、代表質問などにおいて、国任せの受け身の対応に終始するのではなく、府民の健康は大阪府が守るという確固たる信念で、独自条例の制定も視野に、府が主体的に

取り組むべき、と知事に強く質してきた。

しかし、知事は昨年末に「国の状況と歩調を合わせながら、今年の早い次期に流入車対策の方向をまとめる」と答弁し、大阪府の対応は、依然として国任せと言えるものだ。

大気汚染対策は、現在も大都市における大きな課題であり、これを解決するには、規制地域の外からの流入車の規制もしっかりと行われなければならない。

●早急に一定の方向性を これに対し、府は「自動車NOx・PM総量削減計画に基づき排ガス規制を」とあり、平成22年度には目標を達成できる見込み。しかし、流入車への対応が大きな課題で、これまでも東京、神奈川、愛知など対策地域を有する8都府県が連携して国に早急な取り組みを求めてきた。現在、国が法改正に向けて検討しているが、対策を実行あるものにするために、府の環境審議会には、秋ごろには一定の方向性が出るよう取り組む」としている。

大阪府は、首都圏や兵庫県のように独自性を発揮して、今こそ最も効果的な対策を自ら進めるべきであると、自民党府議団は主張する。

国まかせにせず独自性発揮せよ

行財政改革の推進

積極的な 府債返済計画を

●増え続ける府債残高
太田知事が初めて就任した平成11年度の大阪府の府債残高は、4兆6534億円だったが、その後増え続け、18年度には5兆7793億円と1兆1259億円も増えた。

さらに、11年度には減債基金からの借入れはなかったが、13年度から減債基金に手を付け始め、現在では累積で4767億円にも上っており、知事が就任してから緊急やむを得ないことが増えたようである。

また、日本銀行がゼロ金利解除以来7ヶ月ぶりに利上げを決定した。政府も「この日銀の決定を尊重したい」と述べている。

府は5兆円にも及ぶ多額の借金を抱えており、わずかな金利の上昇でも、せつかくの改革を台無しにしてしまうことは、昨年9月定例府議会の我が党代表質問でも指摘した通りである。1日でも早く、そして少しでも多く府債残高を減らさなければならない。

●府「目標実現に全力」
これに対し、知事は「府

債は建設事業などの財源として不可欠なものだが、府民の将来の負担を考えるとできるだけ抑制する事が重要。このため、就任以降、発行を抑制し、19年度当初予算案における発行額は1ヶ月の4割の水準としている。また減債基金からの借入れは財政再建団体への転落を回避するため、やむを得ず行ってきたが、毎年度、着実に借入額を減らしている。行財政改革プログラムでは、計画期間中に両者をピークアウトさせる目標を掲げ、実現に全力をあげる」と答弁している。

1日も早い削減求める

自民党府議団は、府債発行の抑制による残高削減だけでなく、せめて神奈川県などの類似他団体よりも過大とされる約1兆1500億円の府債を積極的に返済する計画を早急に示すべきだと考える。



建物の耐震化

住宅改修への 補助充実を

●能登半島沖地震で
建物被害
3月26日に石川県能登半島で、マグニチュード6.9の地震が発生した。震源は過去に地震があまり起きていない「空白地帯」であるという。建物の全壊は600戸弱、半壊・一部損壊は1万戸以上にのぼる。

地震はいつ、どこで起こるか分からない。わが自民党府議団はかねてから、民間住宅の耐震化の必要性について、強く主張してきた。

●不十分な補助制度

府もようやく取り組み始めた。耐震診断費の補助率を上げ、耐震改修費補助制度を創設したが、10年以内に90%の目標を達成できるか疑問が残る。

震度6強の地震で倒壊する危険性がある木造住宅が府内でまだ48万戸もある中で、1戸当たりの耐震改修費の補助率がわずか15.2%、最大補助額が60万円の補助で、果たして住宅の耐震化が促進され、目標が達成できるだろうか。

●リフォーム工事誘導へ

府は民間住宅の耐震化について「48万戸は大変な数で、耐震対策の実効性をあげるためには、府民一人ひとり

に取り組んでいただくことが重要で、府も市町村とともにこれを支援する必要がある。耐震改修費用への補助制度とともに、工事費の最大10%を所得税額から控除することにより、大幅な負担軽減が図られると考える。あわせて、啓発活動や信頼性の高い事業者の紹介などを行い、年間6万6千戸にのぼるリフォーム工事をできる限り、耐震改修へ誘導する仕組みを実施して目標を達成したい」としている。自民党府議団は、今後とも府民の安心・安全を守るため防災対策に全力を尽くしていく。

90%の目標達成できるか

※大阪府住宅耐震化緊急促進事業（木造住宅）の概要
①耐震診断補助
耐震診断費用の9割以内（最高限度額 4万5千円）
②耐震改修補助
改修費の15.2%以内（最高限度額 60万円）
※注意
平成19年度は一部の市町村でしか実施していないので、詳細は左記に照会を。
大阪府住宅まちづくり部
建築企画課
直通06(6944)68007

一人で悩まないで下さい。政治や法律から生活やくらしの相談まで、何でもお気軽にお声をかけて下さい。